

Constellation of stars news

「煌星」

きらぼし／ほしのきらめき

MORISEA SAID

2025 年度が始まりました。今年度もよろしくお願いいたします。

インスタで見たご家庭もあると思いますが、ラボ 1, ラボ 2 に加え、ラボ 3 が誕生しました。主に小学生が使用する教室としています。新たに学習スペースを確保できたことで小グループ化でき、落ち着いて学習する環境ができてつつあります。とくに基礎学習の時間は一段と雰囲気がよくなりました。今年度の目標に掲げている「居場所」から「学び舎」への第 1 歩を踏み出しています。さらに今年度は色々なことを仕組み化していきたいと思っています。朝活、基礎学習、各授業の内容と進め方など今までは子どもたちがやりたいところを自分のペースでやってきましたが、その時間で何を学ぶのか、その授業にはどういう意図があるのかを理解してもらい、計画的に学習を進めていくことを目標としています。社会人という PDCA(Plan 計画, Do 実行, Check 評価, Action 改善)ですね。基礎学習では授業の終わり 10 分前に学習した内容の記録と次回の学習計画を用紙に記入するようにしました。ひとつひとつ丁寧に学びと向き合うことを習慣化していきたいと思っています。

月間スケジュール (4/27～5/3)

日	月	火	水	木	金	土
4/27	28 新月	29 昭和の日	30【特別授業】 (理科実験)	5/1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日 上弦	5 こどもの日	6 振替休日	7【特別授業】 (理科実験)	8	9	10
11	12	13 満月	14【特別授業】 (調理) 高校生健康診断	15	16	17
18	19	20 下弦	21 校外学習①	22	23	24
25	26 煌星 27 号発行	27 新月	28【特別授業】 (理科実験)	29	30	31 英検①
6/1	2	3 上弦	4 フィールド ワーク(埼玉)	5	6	7
8	9	10	11 ガラスの里 事前学習 満月	12	13 漢検①	14
15	16	17	18	19 下弦	20 六月祭	21 開校記念日

4 日間体験入学①

六月祭準備

※6 月 23 日煌星 28 号発行予定

【お知らせ】

- 5 月 21 日(水) 校外学習は上野に決まりました。近日中にしおりをクラスルームにアップします。
- 6 月 4 日(水) フィールドワークは所沢航空記念公園に行きます。(希望者:1限授業後出発)
- 6 月 25 日(水) フィールドワークは「よこはまツアー」を企画中です。
- 6 月 25 日(水) SEISA アカデミー編集委員会は「読売新聞本社見学」に行きます。

【検定】

英検① 5 月 31 日(土)10:00 試験開始 申込締切 4 月 30 日(水)

漢検① 6 月 13 日(金)放課後実施 申込締切 5 月 2 日(金)

【高校生健康診断】

5 月 14 日(水)

高校生は健康診断を実施します。

モリシー引率で、神奈川総合検診センター(天王町診療所)まで行きます。調理実習後、アカデミーを 12:00 に出発します。

YOSSY's ROOM

4 月は公私共に様々な変化や動きがありますね。入学や進級、社会人は就職や転勤、辞令による移動など、各々の戦いが始まる時期です。前号の【煌星】に、もりシーが書いていましたが社会人になると一年のはじまりを実感するのはやはり 4 月な気がします。そういった節目になると自分自身の在り方・考え方、仕事に対する矜持などを振り返ったりします。

みなさんは【松下村塾】を知っていますか？(以下、村塾)

幕末期に長州藩士【吉田松陰】が主宰した私塾です。山口県萩市の松陰神社内に建物が現存しており、国指定史跡で世界遺産にも登録されています。そこに通った塾生達も錚々《そうそう》たる顔ぶれです。久坂玄瑞、高杉晋作、伊藤博文、山形有朋・・・(この時点で後の内閣総理大臣が二人も)。

一昨年、松陰神社での研修の傍ら、その村塾の畳の上で講義を受けることが出来、自分の決意表明をさせていただく機会がありました。とても貴重な体験でした。(ちなみにその日は、私自身の誕生日でもありました！)

“明治維新胎動の地”である萩市は、必ずまた、それも近いうちに訪れたい場所です。気持ちが改まる気がします。それと山口県には友人が居ます。外観から村塾に似ている私塾を経営し、お酒が大好きな健啖家《けんたんか》です。彼に連れて行ってもらったお料理屋の入り口に松陰先生の言葉が大きく書いてありました。「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」。たまに思い出す言葉です。あと山口には美味しい日本酒が沢山あるんですね。それも楽しみなのです。

あいちゃんだより

新年度となり通常授業が始まりました。進級した人、進学した人、新入学した人など、それぞれ環境や気持ちの変化が少なからずあるタイミングかと思います。今年度はいろいろなことに挑戦してみたいと考える人も多いのではないのでしょうか。そのような気持ちを持つことで今まで知らなかった分野や人と出会い、アカデミーでの生活を充実させることができる人もいると思いますが、急にいろんなことに挑

戦するのはハードルが高いと感じる人もいるはずです。そういう人はぜひ焦らずにゆっくりと新しい生活に慣れていきましょう！オンラインで受けられる授業もありますし、AI ドリルは自宅でも取り組むことができますので、無理をせずに学習・学びを続けていきましょう！また、来月は校外学習やフィールドワーク（少人数での校外学習）なども計画していますが、ほかのアカデミー生との関わりについても徐々にお互いを知って、ゆっくりと人間関係を作っていくのもよいと思います。今年度も楽しいアカデミーをみんなで創っていきましょう！

今月のクイズ

こうもり くま らくだ ねこ めうし しか いぬ あひる わし ぞう きつね
おっとせい やぎ たか めんどり かば みみずく うま ひょう らいおん
おおやまねこ いんこ おしどり さる おうし ぱんだ おうむ くじゃく ペンギン
ペリカン はと ほっきょくぐま やまあらし ねずみ うさぎ あらいぐま さい
おんどり ひつじ すずめ りす ばく とら かめ いのしし おおかみ

いなくなったどうぶつはなに？

できた方はいつも通り academy@seisa.ed.jp まで、解答の理由をつけてメールで送信してくださいね。

（前回の解答）

？に入るのは「とけい」でした。マリオの授業でも触れた台風の名前ですよ。

5：こいぬ 19：やぎ 33：うさぎ 47：かじき 61：こと 75：くじら 89：こぐま 103：？ 117：とかげ 131：やまねこ 最速回答は公開から約 40 分で回答いただきました。

STARS NEWS

前号でお知らせした通り、煌星編集委員会を立ち上げています。しかしながら、なかなか集まって会議を開くことが叶わず、書面で確認して紙面を検討しています。できないことばかり言っても何も始まりませんので、昭和に比べて集まることはできなくてもお道具をうまく使えば協働できる世の中になったのは素敵なことです。

今回期日までに自己紹介の原稿が届かなかったアカデミー生は、お道具の使い方が分からないのか、自分を知られたくないのか、さりとてただのうっかり忘れなのか。このような原稿に穴があいた場合にどうするかも編集委員会では検討しました。未提出という事実を世界にさらさなくともよいでしょうが、身内には伝えるべきとの意見もありました。どう対応したかということ、掲載の通りです。もちろん Web サイトで公開するときには名前は未公開になっています。

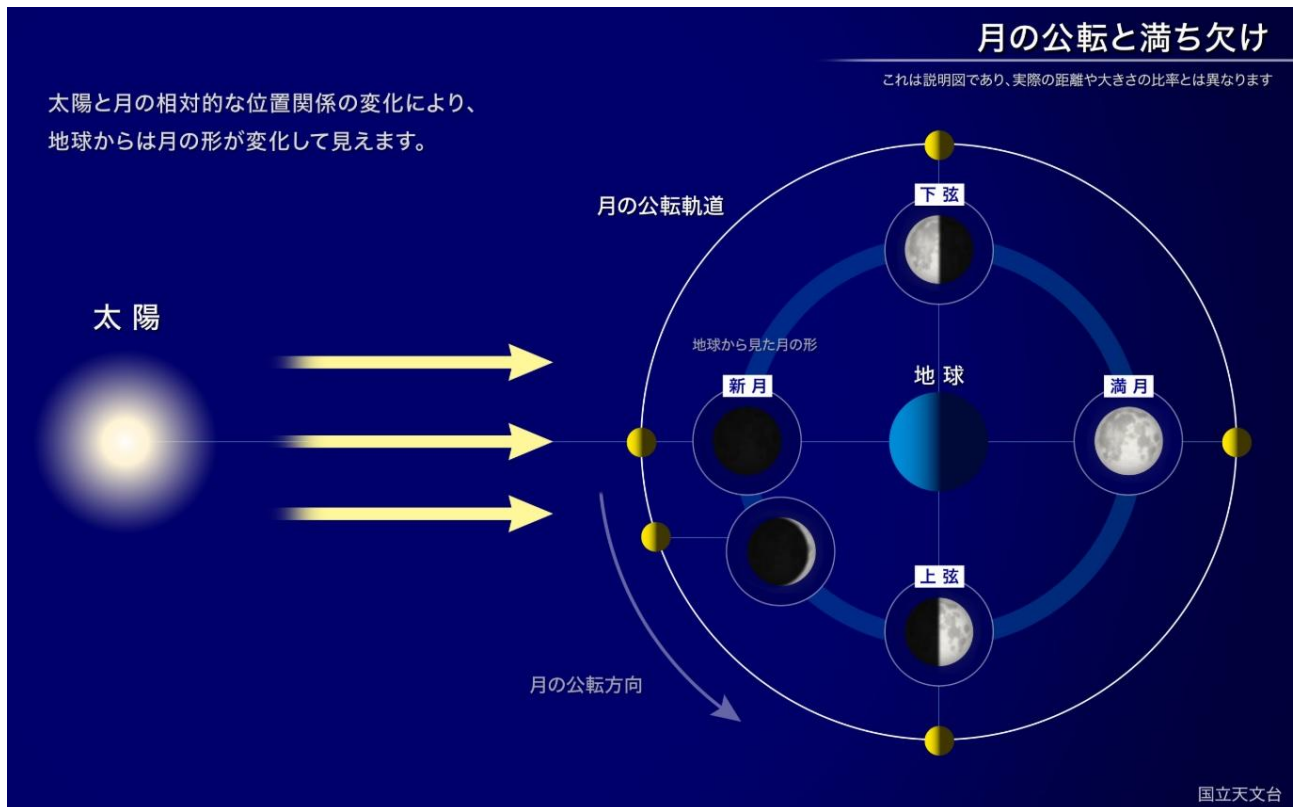
それでは、編集委員会の最新ニュースです。

6 月に読売新聞本社訪問が決まりました。編集委員会のみんなと大手町にある本社を訪問します。そこでは何が待っているのでしょうか。6 月の煌星では報告できると思います。お楽しみに。

MOON

煌星の月間スケジュールには、何気なく「月」の動きが入っているのを気に留めたことはありますか。

「新月」「上弦」「満月」「下弦」という言葉と共に月の図が入っています。今回はその意味合いを紹介します。下の国立天文台の図から太陽の周りを自転しながら公転している地球と、地球の周りを自転しながら公転している月の様子が分かるでしょうか。2 期生以上のアカデミー生はみんなわかっていると思いますので、保護者の方から質問してもらえるといいかもしれません。晴れた日にはぜひ夜空を見上げて月を観察してみてくださいね。なぜ月の裏は見えないのでしょうか。



編集後記

煌星第 26 号いかがでしたか。編集委員会を組織したのですが、年度の始まりということもあってなのか、高校生委員が授業選択の都合もあってなかなか編集委員会が対面でできないという中の発行になりました。今号発行に際しては、オンラインと書面開催で編集委員会をやってきましたが、同じ空間でみんなと進めることの意味深さと身近さの重要さが実に大きく感じられる編集作業でした。そんな中、今月のクイズも K 君が前号に続き出題してくれました。

さて、前号で触れましたが、「編集後記は誰が書いているのか」⇒「マリオが作成しています」。「原稿を頼まれた人たちはちゃんと期日を守って作成し、発行予定日である毎月指定月曜日に発行できるのか」⇒「一部アカデミー生が自己紹介原稿入力がかうまうっていませんでしたがどうにかここまでたどり着きました」。まだみぬ未来はいつもワクワク、ドキドキなのです。特に新たな試みは快感にもなるぐらいドキドキになります。

次号、煌星 27 号 (2025/5/26) では、特集 STAFF 紹介「スタッフの全部見せます！」になります。お楽しみに。授業担当全員いきますよ。(YM)